

## 授業科目 福祉用具概論

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	義肢
坂井一浩、蛭名真知子 他		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】 福祉用具・機器を扱う専門職に必要な基礎知識を身につけるために、1. 対象者を知ること、2. 福祉用具・機器の使い方を知ること、3. 専門職の役割について理解することを目標とする。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 人の生活行為について説明ができる。 2. 対象者（高齢者や障がい者）の生活、行動と心理、障がいについて説明ができる。 3. リハビリテーションの概念と目的、多職種間の連携について説明できる。 4. 介護の概念と目的、基本技術について説明できる。 5. 福祉用具・機器の定義や分類、使用目的について説明できる。 6. 福祉用具・機器の支給に関わる主な制度について概要を説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	人の生活行為（介護に関する知識1.5h）			1	蛭名真知子
2	疾病と障がい（医学の基礎知識1.5h）			2	真柄 彰
3	高齢者や障がい者の生活、行動と心理（高齢者等の心理1.5h）			2	大塚 博
4	リハビリテーションの概念と目的（リハビリテーション概要1.5h）			3	真柄 彰
5	介護の概念と目的、基本技術（介護技術1.5h）			4	蛭名真知子
6	福祉用具概論Ⅰ（介護場面における福祉用具の活用1.5h）			5	加島 守
7	福祉用具概論Ⅱ（介護場面における福祉用具の活用1.5h）			5	坂井一浩
8	福祉用具・機器の支給制度（老人保健福祉制度の概要1.5h）			6	松山茂樹/阿部 薫
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		福祉用具専門相談員研修用テキスト	(社) シルバーサービス振興会	中央法規	2006・3,500円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 学習態度および筆記試験			【履修上の留意点】 本科目は『福祉用具演習』と並行して行う。		